

日本水産学会春季大会で発表しました

平成30年3月28日（水）、東京海洋大学にて平成30年度日本水産学会春季大会高校生ポスター発表が行われました。本校からは、生徒11名が4つのテーマに分かれて発表、この1年間かけて研究してきた内容を全国から来た水産分野の研究者の方々に説明しました。初めは緊張してうまく話せなかった生徒たち。少しずつ説明できるようになり、最後には達成感を得たようで笑顔で終わることができました。また今後の研究につながる多数の助言をいただき、有意義な大会となりました。

同日中に授賞式があり、本校では「鉄イオン溶出体がヘドロ分解とアマモ生育にもたらす影響」が奨励賞を受賞しました。おめでとうございます！



写真1 相模湾東岸に位置する小田和湾周辺の環境保全と改善の取り組み



写真2 ウニ類の駆除と利用に関する研究



写真3 高校ブランド 新綱の缶詰の開発！と低未利用資源の有効活用



写真4 鉄イオン溶出体がヘドロ分解とアマモ生育にもたらす影響および授賞式